

謹 賀 新 年

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

お陰様で弊社は今年で創立37年を迎えることができました。これも一重にお客様のご厚情の賜と心より御礼申し上げます。本年も何卒旧倍のご高配を承りたく謹んでお願い申し上げます。

昨年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの人々の尊い生命が失われ、家屋などの生活基盤が著しい被害を受けました。また、福島原子力発電所の放射能漏れ事故は、日本ばかりではなく世界中を震撼させました。あらためて、自然災害の恐ろしさと防災対策の重要性を思い知らされた一年でした。

昨年夏の消費電力抑制、ガソリン不足は私たちの記憶にまだ新しいことですが、弊社では消費電力の抑制に取り組む一方で、業務車両の稼働に必要な燃料確保に大変苦労しました。

しかしながら多くの方々のご協力により、御蔭さまで燃料不足に至らず車両運行に大きな支障を出さずに済みました。

また、放射能の影響で一時的に中断されていた東京都などの下水処理施設から出てくる焼却灰の運搬も昨年12月から再開されました。

今年もまた、被災地の人々のことを片時も忘れることなく、自らの本業に精進し皆様のお役に立ちたいと考えております。

貴社のご発展とご健勝を弊社役員並びに社員一同心よりお祈り申し上げますと共に一層のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

平成24年元旦

代表取締役会長 赤石 光成

代表取締役社長 赤石 賢治



福島原子力発電所事故における放射能の影響

連日のように報道される福島原子力発電所事故の放射性物質による汚染は、私たちの生活に影響を及ぼしています。弊社におきましても、廃棄物の運搬や処分にならざる影響を受けています。その中で、食品製造業から廃棄される野菜くずと剪定枝を利用して製造を行っている弊社肥料ブランド「サンリョウ有機」についてお知らせしたいと思います。

現在、肥料は農林水産省の指導に基づき放射性物質の管理を行っていますが、農水省では肥料1キログラム当たりの放射線量を400ベクレル以下で定めています。弊社ではこの方針に従い、肥料分析を製品ができた段階で外部の第三者機関に委託し、製品の安全確保に努めています。分析結果は表の通りです。また弊社肥料の放射線量の透明化を図るため、弊社ホームページでも数値を公開しています。

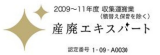
製造開始時期	分析結果	分析機関
平成23年4月分	80ベクレル/kg	(財)九州環境管理協会
平成23年5月分	64ベクレル/kg	(社)日本食品衛生協会
平成23年6月分	50ベクレル/kg未満	神奈川県就農参入支援課
平成23年7月分	100ベクレル/kg	神奈川県就農参入支援課



弊社ホームページアドレス <http://www.tyo-sanryo.co.jp/>

平成23年12月 東京都 産廃エキスパート 更新

平成22年から東京都は優良な産廃業者を対象に認定制度を設けています。現在、約12000社の登録業者の内、243社を優良業者と認定しています。弊社はその内の一社に入っており「産廃エキスパート」と呼ばれる最高ランクの認定を受けています。



社会貢献の取組

昨年は東日本大震災で被災した岩手県大船渡市に相模原市を通して支援物資を提供しました。また東京産業廃棄物協会を通してアースデイでの義捐金活動や福島市の児童養護施設での炊出しに協力しました。京王クリーンキャンペーン2011春では高尾山登山道の清掃を行い、東京都が実施した使い捨てライター回収作業では町田市内で約6100本の旧型ライターを回収しました。今年も引き続き社会貢献に取り組めます。



シリーズ サンリョウの仕事 ~ 排水管・グリストラップ清掃 ~

今回は、弊社の機器メンテナンス課が施工している排水管清掃とグリストラップ清掃をご紹介します。

排水の流れが悪かったり、排水が突然詰まったりすると生活や事業をしてゆく上で大変に困りますが、それは排水管内に油などの汚れが付着し堆積していることが原因です。日頃から、定期的に管内の汚れを落とし清掃すれば排水の滞留や詰まりを未然に防ぐことができます。また、厨房に設置されているグリストラップは油や厨芥を下水道管へ流さないための設備ですが、清掃を怠っていると異臭や害虫が発生したり、下水道管を閉塞させたりして周辺に大きな影響を与えてしまいます。バキューム車でトラップ内の汚水を引き抜き清掃を行えば、設備全体を長く維持していく

ことができます。弊社では、専門チームを有してお客様のご要望に臨機応変に対応すべく体制の充実を図っています。



排水管が詰まる前に！



グリストラップは清潔に！

お問合せ先 営業部 古館(カノ)まで TEL 042-726-2647